

会 議 録

会議名 (審議会等名)	相模原市国民健康保険運営協議会		
事務局 (担当課)	保険企画課 電話042-707-7023(直通)		
開催日時	令和5年12月20日(水) 14時00分～15時20分		
開催場所	ウェルネスさがみはら 7階 視聴覚室		
出席者	委員	8人(別紙のとおり)	
	その他	0人(別紙のとおり)	
	事務局	9人(生活福祉部長、他8人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
議 題	<p>1 開会</p> <p>2 議題 (1) 次期相模原市国民健康保険データヘルス計画及び特定健康診等実施計画について (2) その他</p> <p>3 閉会</p>		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

1 開会

会長より、定刻において出席委員数は8名で、定足数である過半数を充足し、本協議会が成立する旨報告がなされた。

2 議題

- (1) 次期相模原市国民健康保険データヘルス計画及び特定健康診査等実施計画について事務局から、資料、素案に基づき、概要、改正点等について説明した。

【質疑・意見等】

(大貫委員) 令和5年度までの計画では特定健診受診率が目標と乖離しているが、目標を定めた経過は。

(事務局) 国が市町村国保の目標として提示した目標値が60%であり、それに近づけるよう年3%の上昇を見込み設定している。次期計画は、厚生労働省発出の策定手引きでは、保険者の特性や社会的要因を分析したうえで段階的に達成可能な数値を設定することが考えられる、とされており、本市の実績と保険者努力支援制度の基準から段階的に0.8%ずつ上昇させる目標としている。

(高澤委員) 受診率向上のための改善案としてインセンティブの検討とあるが、どのように考えるか。

(事務局) 他市の情報収集をしたところ、インセンティブとはなんらかの特典を付与するものであり、主なものとして一つには特定健診を受診することでギフトカード等を贈呈する、一つにはウォーキング事業等とタイアップしてのポイント贈呈等がある。本市にとっての有効性や予算等も併せて検討していく。

(篠塚委員) 重複・頻回受診対策事業とはどのようなものか。

(事務局) 同じ効果の薬を複数の医療機関で多数処方されている方に対して、飲み合わせによる健康被害防止、医療費の適正化の観点から、通知を発送して注意喚起及び電話による相談機関の紹介を実施している。複数年同じ方が、重複処方がされないようにしている。

(大貫委員) 特定健診受診率を指定都市、県内市町村と比較すると本市は低位である。他市で何か参考になる取組はあるか。本市では、休日会場健診やAI分析による受診勧奨の効果があるが、今後の取組はどのようにするのか。

(事務局) 一般的には都市部の受診率には、取組の効果が表れにくい、とされている。他市では、インセンティブ事業で地域特産品の贈呈やポイントの付与等による効果等も想定されるが、費用対効果の面から本市で効果があるか検討する必要がある。本市では、令和3年度から導入しているA I分析による受診勧奨を次期計画でも推進する予定である。

(高澤委員) A Iによる受診勧奨とはどのようなものか。

(事務局) 年齢や性別等からタイプ別の文面を印刷し、通知を送付している。令和5年度は年に2回、およそ8万人にはがきを発送予定。データ分析、デザイン等を含め予算規模は2,400万円程度。

(中牟田委員) 知り合いに特定健診を受けないか、と声をかけると「定期的に通院しているから」と断られる。どのように考えるか。

(事務局) 市民アンケートの未受診理由では、定期的な通院が最も多い理由であることは承知している。このため、今年度からかかりつけ医から直接特定健診の受診勧奨チラシを手渡していただくよう医師会を通じて依頼している。

(大貫委員) 未受診の人の中には、国保であっても会社に勤務していて、事業主健診を受診したから、国保の健診は受けない、という人もいるのではないか。

(事務局) 事業主健診の健診結果を提供していただく制度は、他市では行われている。本市でも広めていけたらよいと考えている。

(高澤委員) 周知の方法として、本市のホームページはわかりにくいと感じることがある。特定健診のページをわかりやすくしたらいかがか。

(事務局) ホームページも含め、周知の方法を検討していく。

(原田委員) 特定健診未受診の理由は、かかりつけ医がいるから、ということだが、クリニックでは健診結果を即日処理することは難しい。健診のための機械をクリニックに貸し出す制度はできないか。また、内科以外にも血液採取のできるクリニックはあり、健診会場を増やすという意味で、内科以外のクリニックで健診はできるのでは、と考える。これは医師会でも聞いてみたい。その他、マイナンバー保険証で受診されると、これまでの薬剤情報や特定健診情報が共有できるので、できるだけマイナンバー保険証を利用してもらいたい。

(事務局) マイナンバー保険証については、国からも総点検が終わり予定どおり来秋からの紙保険証の廃止との話が改めて出ている。ただ、マイナンバー保険証に不信感をお持ちの方もいるので、不利益がないよう手段を講じていく。

(大貫委員) マイナンバー非対応の医療機関で今後受診するとしたらどうなるのか。
(事務局) 資格確認証で受診していただくことになるが、マイナンバー保険証のように薬剤情報等のデータを医師が確認することはできない。

3 閉会

最後に会議録の作成については、会長及び副会長に一任された。事務局から、事務連絡として、次回の運営協議会の予定について報告があった。

以 上

相模原市国民健康保険運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	江成 昭満		公募委員	出席
2	川久保 君江		公募委員	出席
3	木津 拳太		公募委員	欠席
4	丸子 憲寿		公募委員	出席
5	梅澤 慎一	一般財団法人相模原市医師会	保険医等代表	欠席
6	原田 克也	一般財団法人相模原市医師会	保険医等代表	出席
7	庄井 和人	公益社団法人相模原市歯科医師会	保険医等代表	欠席
8	佐藤 克哉	公益社団法人相模原市薬剤師会	保険医等代表	欠席
9	高澤 厚子	相模原商工会議所	公益代表	出席
10	中牟田 好江	特定非営利活動法人 男女共同参画さがみはら	公益代表	出席
11	篠塚 実希子	相模原市自治会連合会	公益代表	出席
12	大貫 君夫	社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会	公益代表	出席